

医療法人平成会 山内病院

企業概要

- 会社名：医療法人 平成会 山内病院
- 創業：1974年8月5日
- 所在地：今治市片山3丁目1番40号
- 業種：病院
- 従業員数：140名

事業内容の特徴

病院(50床)内科、消化器内科、放射線科、リハビリテーション科、眼科



経営理念

私たちは患者様のために
限りなき愛情と責任をもって最善の努力をします

医療法人平成会 山内病院の取り組み内容

重点
施策

制度面の取組(例:時短勤務、副業制度、育児・介護支援など)

短時間勤務を中心に、勤務シフトの多様化をはかりました。始業時間、就業時間、時間数等、勤務シフトは30種類以上あります。

重点
施策

環境整備面の取組(職場レイアウト、ICTツール、相談体制、評価制度など)

休憩室の整備、相談窓口の設置、有給取得の奨励、退職者とのコミュニケーションの継続

その他の取り組み

文化・意識改革の取組(研修、コミュニケーション、ダイバーシティ教育など)

院内研修の充実や健康教室、認知症カフェなどの開催、季刊誌の発行を行っています。

女性・シニア・障がい者・外国人など多様な人材への支援施策

女性はもとより、高齢者や外国人の受入も行っています。

DEI(Diversity, Equity, Inclusion)の具体的施策(公平性や心理的安全性など)

人材の受入に制限は設けておらず(障がい者、高齢者等、資格の有無)、スポットワークにも対応します。

短時間勤務を軸に30種類以上の柔軟な勤務シフトを整備し、育児や送迎など個々の生活スタイルに応じた働き方を実現しています。



こんなことから
取り組みが
始まりました

Q1 多様な働き方・DEI推進に
着手したきっかけは？

女性が多い職場のため、仕事と家庭の両立がしやすい職場づくりの推進が必要でした。

Q2 当時の社内課題や課題意識は？
(例:人材確保・離職率・女性管理職比率など)

有給取得率も低く、人材確保が難しかったため、離職率も現在より高い傾向でした。

Q3 どのような社会的／地域的背景を意識して取組を始めたか？

子育てなどをしながら働けるような、多様性へのマッチアップが必要でした。

安心の働き方

上司・同僚の支えが生む



リハビリテーション科 高橋 健太さん

リハビリスタッフとして働きながら、家庭との両立もしやすい環境に助けられています。第1子の誕生時には産後パパ育休制度を利用し、2週間の育休を取得。想像以上に大変でしたが、家事や育児を夫婦で分担することで、子どもの成長を間近に感じることができました。休業前は業務への影響が不安でしたが、上司や同僚が協力してくれ、安心して取得することができました。今後は、自分が支えられてきた経験を生かし、育休を取りたい同僚を支えられる存在でありたいと思っています。

子育てと仕事、
どちらも大切にできる毎日

子育でと仕事、



病棟介護職員 小田 祐貴さん

病棟介護職員として、時短勤務で働いています。入社時から時短勤務や勤務日数の調整を提案してもらえたことで、安心して働き始めることができました。育休中には教育訓練給付金制度を利用して資格取得にも挑戦しました。子育てとキャリア形成を両立できたことは大きな自信につながっています。急な子どもの体調不良時にも理解と支えがあり、無理なく働ける環境です。今後は少しずつ勤務時間を延ばし、支えてもらった分を周囲に還元していきたいと思っています。

取り組み時の課題と解決方法

短時間勤務や産休・育休、その他、学校行事や子どもの看護等、急な休みにも対応しているが、現場の他職員の理解を得ることへの対応や協力要請が大変でした。

こうして
解決!

- ・理事長・院長が中心になって推進
- ・委員会やミーティング、月初の法人全体での朝礼で周知

成果

定量的
効果

離職率が低下。
平均勤続年数現在 **9.2年**

定性的
効果

急な休みも取りやすい環境になり、
有給取得率も向上。

社内外の
評価

「ひめボススーパープレミアム認証」／2025年1月認証
「健康づくり優良事業所」／2025年10月認定

〓 認証されました! 〓

+ 今後の展望
と
メッセージ

今後は男性の育児休業取得をさらに促進し、資格取得に向けた社内教育やサポート体制を強化していきたいと考えています。一方で、人材確保の難しさやスキル向上が課題です。特別な取り組みではなくても、多様な働き方に柔軟に対応できる環境づくりが、これからの企業には求められると感じています。